

指定管理者評価シート

一 管理運営の状況

1	施設名	仙台市国見児童館
2	指定管理者	特定非営利活動法人ワーカーズコープ
3	指定期間	平成28年4月1日から令和3年3月31日まで
4	施設の利用状況	《利用者数》 17,491人 (前年度比 103.4%) 平成29年度 16,923人 平成28年度 17,390人 平成27年度 18,604人
		《事業》 児童に健全な遊びを与え、その健康を増進し、情操を豊かにすることを目的とした児童厚生施設としての事業
5	収支の状況	《費用》 ・ 指定管理者に支払った費用 26,075千円 (27,266千円) ・ その他市が負担した費用 0千円 (0千円) 《収入》 ・ 使用料収入 0千円 (0千円) ・ その他収入 0千円 (0千円)
		()は前年度決算額
6	利用者の声	《実施状況》 利用者アンケート、地域懇談会、児童クラブ保護者懇談会を実施。

二 管理運営に係る評価

(モニタリングシートの結果によって評価)

評価分野	所見	評価
I 総則	「児童館ガイドライン」等に基づき、設置目的を踏まえた施設運営上の基本方針を定め、職員への共通理解を図るとともに、館内掲示等で利用者にも周知している。職員の倫理保持・服務規律遵守については、研修や会議で確認する取り組みを行っている。また、地域の特性やニーズを踏まえながら各事業に取り組み、施設目的の達成に努めている。	33/33
II 施設の運営管理体制	職員の配置や業務内容の共有、開館の実績、経理書類の作成、個人情報の保護等について適切な管理体制が構築されている。また、各種マニュアルの整備、施設内外の点検、毎月の避難訓練等の実施により、利用者の安全に留意した運営に取り組んでいる。	30/30
III 施設・設備の維持管理	日常的・定期的な点検や清掃により、建物・設備・外構等が適切に維持管理されている。備品や鍵の管理も適切に行われているほか、施設内外の巡回や仙台市環境行動計画に則った取り組みも実施されており、安全で快適な環境が保たれている。	23/23
IV サービスの質の向上	名札の着用、児童館だよりの発行による利用情報の提供、外国人が多い地域性を踏まえた翻訳機器の用意等、利用者が利用しやすい環境づくりに努めている。また、各種研修会への参加を通して職員の専門性を高めているほか、意見箱の設置、アンケートの実施等で利用者のニーズを把握し、施設運営に生かすなど、サービスの質の向上に努めている。	28/28
V 施設固有の基準	児童クラブにおいては、地域の藤棚見学、老人クラブ演芸会への参加、地域講師によるブライトテニスや日常遊び等を通して、大学生ボランティアや地域の方と交流しながら健全育成に取り組んでいる。保護者懇談会の開催や毎月のクラブ通信の発行から、家庭に向けた情報提供を適切に行うほか、一人ひとりの子どもの様子について日々の連絡や個人面談の活用によって情報共有を図り、家庭と連携した育成支援に努めている。	18/18

三 その他特に評価すべき優れた取組み

(指定管理者の優れた取組みを評価する 加点要素)

評価すべき取組み	評価すべき理由
加点評価	—

四 評価総括

《指定管理者（特定非営利活動法人ワーカーズコープ）による自己評価》
<p>仙台市国見児童館では、基本方針『子どもたちをまん中に、地域みんながふれあう、あったか交流広場』を合言葉に、利用者、職員、地域みんなで成長し合える児童館を目指し、様々な活動に積極的に取り組んできました。国見地区の子どもの居場所として立ち上げた『ほっと☆くみにみ』（地域主体こども食堂）の開催協力を始め、国見地区夏まつりや老人クラブ演芸大会、近隣8児童館合同ベタンク交流戦へ参加しました。地域のボランティアについては、子どもと関わる機会を提供することでその育成にも力を入れてきました。地域の方の「～したい」の声から始まった小学生対象の「ブライムテニス」や近隣大学のゼミ企画の「ちょいスポ」に加え、礼儀作法など日本伝統文化に触れる機会の一つとして今年度は「お茶会」も新しく始まり、異文化交流では児童クラブの保護者（中国籍）の方から中国の生活や文化についてのお話もいただきました。また、昨年同様、当団体運営児童館8館合同で「青葉まつり1000人祭連」へ参加。「自然の中で遊んで学び、生きる力を育む」を目的に行った当団体他事業所と8児童館合同の登米鱒淵へのキャンプでは、地域の方々との絆を深め合いながら、蛍の観察など普段なかなか触れ合えない自然に触れることができ、自然の美しさをより深く堪能することができました。館まつりでは、子どもの参画を意識し、子ども実行委員による企画運営を行いました。日頃より児童館を利用する乳幼児親子とのコミュニケーションを大切にし、保護者同士の交流のきっかけ作りに取り組むと共に、保護者からの子育てについての悩み相談などにも真摯に対応してきました。</p>

《施設設置者（仙台市）による評価》	総合評価
<p>乳幼児や保護者を対象にした活動では、登録制幼児クラブや、申込み制の年齢を区切らないベビーマッサージ、音楽遊び、体遊び、自由参加の気軽利用できる茶話会、触れあい遊び等を定例行事として実施している。茶話会においては、消防士、保健師、助産師等と連携した育児情報の提供や相談の場を設けるなど、地域における子育て家庭の支援に取り組んでいる。</p> <p>近隣の大学生ボランティアを受け入れ、小学生との遊びや乳幼児向けの読み聞かせ、花壇作り等の活動を支援するほか、コンサート等連携行事を行っている。子育て支援クラブと共催で町内をまわる「ハロウィン」行事や、地域の歴史等に触れる「地域探検」の実施などを通して、子どもの関心、活動、交流を地域の中に広げている。また、地域夏祭りへのブース参加や地区町内会主催子ども食堂への協力など、地域との協力・交流から連携を深め、子どもと子育てを支える環境づくりに取り組んでおり評価できる。</p>	S

W

◎ 評価担当課（施設所管課）：子供未来局子供育成部児童クラブ事業推進室